

## 第23回全日本フットサル選手権大会 栃木大会要項

### 1 名 称

第23回全日本フットサル選手権大会 栃木大会

### 2 主 催

(公社)栃木県サッカー協会

### 3 主 管

(公社)栃木県サッカー協会フットサル委員会 栃木県フットサル連盟

### 4 協 賛

(調整中)

### 5 日 程

- (1) 開催日 2017年10月8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)、  
11月19日(日)
- (2) 会 場 清原体育館(10/8)、真岡スポーツ交流館(10/15,22,29)、県北体育館(10/29,11/19)

### 6 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に「フットサル1種」「フットサル2種」の種別で加盟登録を行った単独チームであること。但し、日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他のクラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を「移籍登録なし」に参加させることができる。
- (2) 2002年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (4) 選手及び役員は本大会1チームにのみ登録することができ、他の都道府県の同大会を含め、複数のチームでの登録および試合出場はできない。
- (5) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (6) チーム代表者は20歳以上であり、チームを指導・管理し、責任を負うことのできる者であること。但し、複数のチームの代表者を兼ねることはできない。
- (7) 1チームあたり3~20名とし、過半数が県内在住または在勤・在学者により構成されたチームであること。
- (8) チームの責任において、傷害保険(スポーツ安全障害保険等)に加入していること。
- (9) チームにフットサル審判資格を取得している者が2名以上いること。
- (10) 参加チームは、1加盟団体で1チームとする。

### 7 大会形式

- (1) 1次ラウンド及び決勝ラウンド方式とする。不戦勝の対戦成績は3-0とする。
- (2) 前年度上位チームを除く、参加チームをグループに分けてリーグ戦を行い、上位チームが決勝ラウンドへ進出する。但し、参加チーム数により、前年度上位チームも1次ラウンドからの参加もある。
- ① 1次ラウンド：グループ内の上位チームが決勝ラウンドに進出する。  
グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は勝ち3、引き分け1、負け0とする。  
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- 1) 当該チーム内の対戦成績
  - 2) 当該チーム内の得失点差
  - 3) 当該チーム内の総得点数
  - 4) グループ内の総得失点差
  - 5) グループ内の総得点

6) 下記に基づく警告・退場ポイントがより少ないチーム

i イエローカード1枚	1ポイント
ii イエローカード2枚によるレッドカード1枚	3ポイント
iii レッドカード1枚	3ポイント
iv イエローカード1枚に続くレッドカード1枚	4ポイント

7) 抽選

② 各グループ2位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。勝点の合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

1) 各グループにおける総得失点差

2) 各グループにおける総得点数

3) 抽選

(3) 決勝ラウンド：ノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

1次ラウンド上位チームに、シードの前年度上位チームを加えた、ノックアウト方式とする。

但し、参加チーム数によりシードチームも1次ラウンドからの出場もある。

## 8 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

## 9 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ：原則として、40m×20mとする。(使用会場による)

(2) ボール：日本協会公認の4号球

(3) 競技者の数：競技者の数 5名 交代要員の数 9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2名以内

(4) チーム役員の数：5名以内

(5) 競技者の用具

### ① ユニフォーム：

ア) FP・GKともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携帯すること。

イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

ウ) FPとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号をついたものを着用すること。

ただし、けがや退場処分など突発的な、やむを得ない状況で、ゴールキーパーが不在となった場合に限り、主審の判断でゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

エ) シャツ前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はGKがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。

ユニフォーム広告掲示（回答）の写しを提出すること。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。

キ) オリジナルユニフォームでの参加を原則とし、各国の代表チームやプロチームのレプリカでの

出場は不可とする。

ク) 参加チームのキャプテンは、キャプテンであることを明確に示すアームバンド（キャプテンマーク）を着用してもよい。

ケ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② シューズ：

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面は凹凸がなく、紺色・白色もしくは無色透明のフットサルシューズトレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもののみ使用可能とする。スパイクシューズ及びピッチ面を傷つけたり、着色するおそれのあるシューズは使用できない。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、使用しなければならない。

(ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。)

(6) 試合時間：1次ラウンド：24分間（前後半各12分）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）とする。

※但し、1次ラウンドは、参加チーム数により試合時間・計測方法の変更がある。

決勝ラウンド：40分間（前後半各20分）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1次ラウンド 引き分け

② 決勝ラウンド

ア) 準決勝までは延長を行わず、PK方式（3人）により勝敗を決定する。

PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

イ) 決勝のみ6分間（前後半各3分間）延長戦を行い、なお決しない時はPK方式（3人）により、勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) ベンチ着席できる人数は、フットサル大会登録票によりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代要員9名・役員5名を含め14名を上限とする。

選手及び役員を兼任する場合は、ベンチ入り人数において選手・役員双方に記入するものとする。

また、役員が5名を超えない場合に限り、試合に出場しない登録選手を役員として試合登録役員としてベンチ入りを認める。なお、この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装とする。

(9) 試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、大会登録選手で出場資格を有すると確認されている選手が、試合開始時に不在の場合は、以下のとおりとする。

i 前半キックオフ後、後半キックオフ前にピッチに到着した場合

前半は出場できず、ベンチに入ることもできない。

ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると、後半開始時より試合に出場できる。

ii 後半キックオフ後、ピッチに到着した場合

試合に出場できず、ベンチに入ることもできない。

(10) 試合中の飲料は水のほか、スポーツドリンク、経口補水液も可とする。ただし、指定された場所でのみは認める。ピッチ内での飲水は認めない。

## 10 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

(2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または本大会の終了時で警告の累積が1回の際は、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東大会を懲罰規定上の同一競技会とみなし、順次消化するものとする。関東予選に出場しない場合は、当該チームの出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は県協会フットサル委員会委員長とする。

#### 11 参加申込み

- (1) 1チームあたり26名(選手20名、役員6名)を上限とし、選手は本県に登録していること。
- (2) 別添の下記の書類をダウンロードし、申し込むこと。
  - ① 登録票・参加申込書(申込み締め切り日までに、下記 宮川宛メールで送信すること。)  
x x s q g 5 0 9 @ y a h o o . c o . j p (半角で入力)  
〒321-0932 宇都宮市平松本町770-40  
(公社)栃木県サッカー協会 フットサル委員長 宮川 進  
携帯電話 090-3318-6844
  - ② 大会参加費納入報告書 振込み明細書のコピーを添付(申込み締め切り日までに納入すること)
  - ③ ユニフォーム広告掲示(回答)の写し(ユニフォームに広告等がある場合)  
※ ② ③は監督会議に持参すること。
- (3) 申込み締め切り 2017年9月9日(土) 必着(遅れた場合は参加を認めない。)
- (4) 前項の申込み締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

#### 12 参加費

大会参加費：30,000円

振込先口座：足利銀行 一条町支店 普通 3298034

公益社団法人栃木県サッカー協会(一般) 代表理事 星野 務

※ 必ず「チーム名」を明記して、申込み締め切り日までに振込むこと。

#### 13 代表者会議

- (1) 日 時 2017年9月22日(金) 午後7時から
- (2) 場 所 (公社)栃木県サッカー協会

※代表者会議に無断欠席をした場合、不参加扱いとする。

#### 14 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子登録票の写し(写真が登録されたもの)または、選手証(写真が添付されたもの)を試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

#### 15 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

#### 16 代表資格

優勝チームは、第23回全日本フットサル選手権大会関東大会に県代表として、出場する義務を負う。

関東大会 2018年1月20日(土)・21日(日)・28日(日) 山梨：小瀬運動公園体育館

代表者会議 2018年1月19日(金) 19時15分～ 山梨：小瀬運動公園体育館

全国大会 2018年3月 関東代表枠3

#### 17 その他

- ① 試合日程は栃木県フットサル委員会内で協議し決定する。
- ② 参加チームは、栃木県フットサル委員会において特別な事情がある場合、日程等の変更に応じな

ければならない。

- ③ 大会要項に違反し、その他、不都合な行為のあった個人またはチームは出場を停止する。勝ち点を剥奪する場合もある。
- ④ マッチコーディネーションミーティングは、前の試合の後半開始時から行う。但し、第1試合については30分前とする。  
15分以上遅刻の場合は、不戦敗（0-3）とする。  
ユニフォーム（正・副）とピブス（2色）、メンバー表4部（チームで印刷）を持参すること。  
メンバー表は、大会参加申込書のシートを使用すること。
- ⑤ 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責は負わない。
- ⑥ ピッチレベルでの飲料は、指定した場所でのみ認める。ピッチ内は認めない。
- ⑦ 本大会の試合に関する動画・写真等の権利は全て栃木県協会フットサル委員会に帰属する。
- ⑧ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。土足も厳禁とする。
- ⑨ 指定された場所以外では、ボールを使っての練習は禁止する。
- ⑩ 会場準備及び会場の片づけについては、大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。
- ⑪ 県協会および大会関係者は、参加者の負傷、傷病、障害及び会場の備品破損に対しては一切の責任を負わないものとする。（チームの責任で処理をすること。）
- ⑫ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

#### 18. 問い合わせ先

大会担当者 公益社団法人栃木県サッカー協会

フットサル委員長 宮川 進

Tel 090-3318-6844

E-mail xxsqg509@yahoo.co.jp